

講演テーマ

あなたの**老後**が**危ない**！

どうなる？

介護保険

どうする？



後藤さくら撮影

第**46**回 定期総会 記念講演企画

日時

日曜日

2025年**3月30日**
14:30~16:30

会場

★ 現地参加

松本アルピコプラザホテル
(松本駅から徒歩2分)

★ オンライン参加

(Zoomウェビナー)

どなたでも！参加無料

講師

うえの ちづこ

上野 千鶴子氏

講師は現地会場に参加予定！
書籍販売、講演後はサイン会も行います

「おひとりさま」関連著書でおなじみ！
社会学者・東京大学名誉教授
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク
(WAN) 理事長

申込

裏面より参加申込みをお願いします。

お問合せ：長野県保険医協会(TEL.026-226-0086)

講師メッセージ

介護保険の歴史は4分の1世紀。そのあいだに現場は確実に進化しました。スタート時には不可能だった独居の在宅看取りも可能に。それを可能にするような経験値の蓄積、スキルの向上、人材が育ったからです。4半世紀現場を見てきた私にはそれが断言できます。ですがその条件は「介護保険のサービス水準が現状のままならば」というもの。なぜなら介護保険制度そのものが危機に瀕しているからです。24年4月の報酬改定で、高齢者の在宅ケアの要である訪問介護報酬が切り下げられました。それでなくても人手不足の訪問介護事業所の倒産・休業が相次いでいます。このままでは保険料を強制徴収されているのに、必要な時に使えない「保険詐欺」が起きるでしょう。あなたの老後の安心がかかっています！

講師プロフィール

上野 千鶴子(うえの ちづこ)

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長・上野千鶴子基金代表理事。1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。

著書

『最期はひとり』(樋口恵子との共著・マガジンハウス)
『「おひとりさまの老後」が危ない!』(高口光子との共著・集英社新書)
『こんな世の中に誰がした?』(光文社)
『挑戦するフェミニズム』(江原由美子との共編著、有斐閣)
『マイナーノートで』(NHK出版) 等多数
最新刊は『当事者主権 増補新版』(中西正司と共著・岩波書店)

オンライン参加 (Zoomウェビナー) の場合



定員：500名 申込締切：3/25

←左の二次元バーコードの申込フォームより事前にお申込み下さい。

お申し込み後、即時に招待メールが届きますが、迷惑メールフォルダ等に入ってしまう可能性があります。届かない場合は事務局へお問合せ下さい。

どなたでも
無料でご参加
いただけます

会場参加 (松本アルピコプラザホテル) の場合

定員：100名 申込締切：3/21

右の二次元バーコードの申込みフォーム

または下欄をご記入のうえFAXにて事前にお申込み下さい。



ふりがな 名前	(医療機関の場合、医療機関名：)
電話番号	
講師への質問	当日の質問コーナーでご質問いただくことも可能です。
FAX送信先 026-226-8698	